

専門学校 日本聴能言語福祉学院 教育理念・目的・目標

教育の理念 「自立」「健全」を建学の理念とし、豊かな人間性を養うとともに医療専門職に関わる職業人としての高度な専門的知識と技能を修得するとともに社会に貢献できる人材の育成を図る。

教育の目的 本学院は、教育基本法 の精神のもと、学校教育法 に従い言語聴覚士及び義装具士に関連する専門知識、技術を修得するとともに、一般教養を身につけ人格の形成を図り、言語聴覚士法及び義肢装具士法による言語聴覚士、義肢装具士の育成をはかることを目的とする。

教育の目標

1. 人々の健康に関連する課題に対応するため、科学的根拠に基づいた対応ができる能力を身につける。
2. 人々を身体的・精神的・社会的に統合された存在として理解する能力を身につける。
3. 自他敬愛、協和の精神を培い、社会規範を守り自己の行動に責任を持つことができる人格を身につける。
4. 保健・医療・福祉・その他の職種の役割を理解し、チームの一員として実践する能力を身につける。
5. 高度専門職業人として生涯、自己研鑽する能力を身につける。

専門学校 日本聴能言語福祉学院 アセスメント・ポリシー

専門学校 日本聴能言語福祉学院では、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーの 3 つのポリシーに基づき、学生の入学時から卒業後までの成長を視野に入れ、機関レベル(学院)、教育課程レベル(学科*)、科目レベル(個々の授業)の 3 段階のレベルで学修成果・教育成果の評価・測定を以下のとおり行います。

*聴能言語学科、補聴言語学科

評価主体／時期	入学前・入学直後 (アドミッション・ポリシー)	在学中 (カリキュラム・ポリシー)	卒業時・卒業後 (ディプロマ・ポリシー)
機関レベル (学院)	- 各種入学試験 - 調査書等の記載内容 - 面接・志望動機等	- 退学率 (退学者数) - 休学率 (休学者数) - 進級率 (進級者数)	- 修業年限卒業率 - 就職率 - 国家試験合格率、合格者数
教育課程レベル (学科)	- 各種入学試験 - 調査書等の記載内容 - 面接・志望動機等	- 退学状況 - 休学状況 - 進級率 - 出席日数 - 授業評価	- 卒業率 (修業年限卒業率含む) - 就職率 - 国家試験合格率、合格者数 - 卒業時アンケート (満足度調査) - 就職満足度
科目レベル (個々の授業)		- 成績評価 - 授業評価	